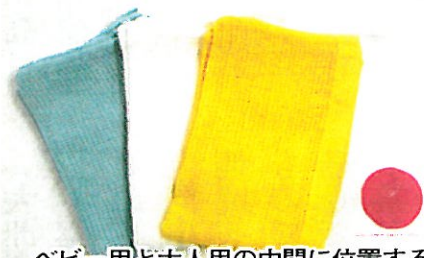


今秋発売、第1弾は子供向け商品

さくら コットン 女性目線のボデータオル開発

タオル製品の企画・販売を手掛ける(株)さくらコットン(今治市蒼社町1-3-47、菊川あずさ社長)は今秋、女性目線で作ったボデータオルを発売する。愛媛県産業技術研究所・繊維産業技術センターとの共同研究で、泡立ちが良く肌に優しいタオル商品に仕上げた。

同社は今年1月設立で、今治タオルを使った布ナプキン「冷えとりパット」を商品化するなど女性目線に立ったものづくりを展開。アトピー性皮膚炎やドライスキンといった肌に対して配慮が必要な消費者が数多くいることを受けて、今回はナイロン製が主流となっているボデータオルに着目した。



用ど大人用の中間に位置する子供向けボデータオル

両者は2年前から泡立ちに関する調査研究をスタート。菊川社長が代表を務める女性グループ「ママ★コレ」のネットワークを活かし、女性を中心に全国約100人以上に試作品のモニター調査を行って商品開発した。

素材は綿100%。織り組織は最終的に4〜5種類の中から、泡立ちや速乾性等を考慮して模紗織を選定した。第1弾は市場にあまり出回っていない子供向け商品として展開し、サイズは幅約30×長さ90センチメートル。価格は700円前後、発売は10月頃を予定している。

地元出身デザイナーのイラストを配した専用のナイロンケースをセットにしたものや大人向けのシリーズ展開を計画し、「今後も困った人の目線に立った商品開発を行っていく」(同社長)とする。

▼通販大手の(株)セシル(高松市)は、今治タオル専門のWEBストア「伊予ノ国タオル舗」(http://iyotowel.jp)をオープンした。同店は上質さやトレンド感、歴史・伝統といった、今治タオルブランドが持つ良質のイメージを表現することをコンセプトにしている。

取扱アイテムはタオルやバスグッズなど全68品目。掲載メーカーは▽渡辺パイル織物(株)▽宮崎タオル(株)▽田中産業(株)▽森商事(株)。価格は525〜1万3650円。

**明日への飛躍を
サポートする**



いよぎんリース株式会社

松山市三番町4丁目12-1
☎(089)933-1220(代表)